

# 石井安全パトロール隊と福祉の街づくり

※世帯数及び人口は令和4年4月1日現在

北区	小学校区・地区名	石井学区	世帯数	4,160世帯	人口	6,656人
----	----------	------	-----	---------	----	--------

## ■組織の概要

石井学区は岡山駅西口ビルが完成して以来、商業施設やホテル、マンションが次々にできて、近年急速に発展した地区です。かたや奉還町など歴史のある街とも共存しています。そうした地域性のなか、石井学区安全・安心ネットワークは連合町内会を中心、学区の各種団体と連携して活動しています。

設の条件をまとめた「石井学区避難場所」というオリジナルチラシを作成、全戸に配布しました。また緊急時に備えて、定期的に防災資機材の使用訓練やメンテナンスを行っています。



【防災資機材の使用訓練】

## 福祉の街づくり

平成31年、石井地区社協と連合町内会、諸団体が集まって、福祉の街づくりをテーマにワークショップを行いました。石井地区の現状と問題点を洗い出し、今後の街づくりに生かそうという試みです。また、長年石井地区の福祉に貢献された方に「石井の青い鳥賞」を差し上げて表彰しています。



【登校時の見守り活動】

主な活動は、パトロール隊による通学路の見守り、年2回一斉下校時の付き添いパトロール、パトロール隊と新1年生との対面式、子ども見守りカメラシステム25台の運用管理などを行っています。不審者情報をPTAを中心に地域に配信できるメールシステムも構築しました。



【福祉の勉強会】

## ■活動の成果

見守り活動では、地域とのつながりを大切にすることで、毎週火曜日に専門学校ビーマックスの学生30名が、パトロール活動の支援をしてくれています。

令和4年から安全パトロール隊は月1回だった登校見守りを月2回に増やしました。これらの子どもを守る活動をとおして、学区住民と警察、小学校、保育園、幼稚園との連携が密になりました。

## ■工夫していること

各種団体間での情報共有。年間を通して、定期的に講師を招いて勉強会などを開催しています。

## 防災活動

石井学区には避難所1か所と避難場所が3か所あります。災害時混乱がおきないように、それぞれの施設の運営責任者として連合町内会の役員が2名ずつ配置につき、周辺の町内会長及び各種団体長が補佐する体制を作っています。避難場所ごとに開